

科目ナンバー	BUA-3-019-jk			科目名	バーチャルカンパニーⅡ		
教員名	兼本 雅章、村山 賢哉			開講年度学期	2020年度 後期	単位数	2
概要	起業家教育プログラム「Youth Enterprise」を利用し、仮想企業を立ち上げる。これを運営する模擬体験を通して、起業意欲・商品開発・ITスキル・情報倫理など情報化社会において必要となる知識・技能を総合的に学習する。						
到達目標	仮想企業を設立し、12月に行なわれる仮想企業の見本市「Youth Enterpriseトレードフェア」に参加することを第1の目標とする。さらに、世の中で売れる新商品を開発することを第2の目標とし、それをどのように売るかを考え、商品化していくことを第3の目標とする。実際に企業・自治体などと連携しながら進めていくため、その関わりを通して、実社会で必要とされる能力を自分達で把握し、是非身につけてもらいたい。また、SNS形式の「Youth Enterprise」に定期的に情報発信を行っていくので、情報化社会における社会への情報発信力を身につける必要がある。						
「共愛12の力」との対応							
識見		自律する力		コミュニケーション力		問題に対応する力	
共生のための知識		自己を理解する力		伝え合う力		○	分析し、思考する力
共生のための態度		自己を抑制する力		○	協働する力	○	構想し、実行する力
グローバル・マインド		主体性		関係を構築する力		○	実践的スキル
教授法及び課題のフィードバック方法	講義期間を通して、参加者によるグループワークが中心となる。仮想企業設立後は、仮想企業ごとのミーティングを頻繁に行うことになる。また、企業・自治体などへの訪問も必要になるため、多くの授業外学修時間が必要となるので、そのつもりで受講すること。特に、Youth Enterpriseトレードフェアの準備時期は、授業外学修時間が増加するので注意すること。						
アクティブラーニング	○	サービスラーニング			課題解決型学修		○
受講条件 前提科目	・バーチャルカンパニーⅡの単位を取得していること。 ・12月に京都で行なわれる「Youthe Enterpriseトレードフェア」に参加できること。 ※グループワークのため、無断欠席は厳禁である。また、途中での離脱は原則認められない。						
アセスメントポリシー及び評価方法	グループの進捗状況(20%)、グループワークへの参加状況・貢献度(80%)で総合的に評価する。						
教材	Youth Enterprise(NPO法人アントレプレナーシップ開発センター)を利用する。						
参考図書	授業中に随時指示をする。						
内容・スケジュール	グループごとの進捗により内容が変化するが、標準的なスケジュールは以下の通りである。 ＜9～10月＞ ・Youth Enterprise投稿:最低でも週に1回はSNSへ情報を発信していく ・商品開発活動:支援企業を訪問し、試作・打ち合わせを繰り返しながら、商品を完成させていく ・Youth Enterpriseトレードフェア準備:事業計画や商品紹介、見本市でのブース(展示)やプレゼンテーションなどを作り込んでいく ＜11月～12月＞ ・トレードフェア参加および反省:トレードフェアに参加し、そこで得られた新たな知見を基に、仮想企業の反省点や商品の改良点を検討していく ・支援企業訪問:検討した改良点をふまえ、支援企業とさらに打ち合わせを行っていく ＜1月＞ ・業績発表会(まとめ):全体の活動を通じて、仮想企業の業績についてプレゼンテーションを行う ・支援企業訪問:支援を得た企業を訪問し、活動の全体報告を行う						

Number	BUA-3-019-jk		Subject	Virtual company II		
Name	兼本 雅章(Kanemoto Masaaki)、村山 賢哉(Murayama Kenya)		Year and Semester	Second semester for 2020	Credits	2
Course outline	0	In this course, we will launch virtual companies and develop new products. Through a simulated experience that manages virtual company, students comprehensively learn the knowledge and skills necessary in information society such as entrepreneurial motivation, product development, IT skills and information ethics.				

